(3)、座談会ヲ開イタカ効果カアッタ
三十日金山ノ大切坑内ニ小頭以下十人位這入ッテ負傷シタトノ噂カアル
等ト語レリ

五、會社側ノ動静

會社側ニ在リテハ現地交渉ヲ建前トシテ折衝中ナルカ七月一日午前一時頃鳥井所長、高原総務部長ノ両名ハ突然上京シ原社長ニ對シ争議発生以来ノ経過ヲ報告シ對策中ナルカ會社側ハ一両日中ニ急轉直下解決ニ善処努力スル意嚮ナリ

右及申（通）報候也

常務理事 總務部長 調査部長

第一五二二號
昭和十二年七月八日

警視總監 齋藤樹
（特別高等警察部長）

内務大臣 馬場鍈一殿
商工大臣 吉野信次殿
社會局長官殿
各廳府縣長官殿（北海道、京都、大阪、神奈川、兵庫、愛知、静岡、福岡、秋田、長野）
管下各警察署長殿（麹町、丸ノ内、築地、新富、三田、高輪、鳥居坂、六本木、戸塚、[illegible]、中野、淀橋、代々木、東調布）

中外鑛業株式會社持越金山争議團員並會社側ノ動静ニ關スル件

要旨

（1）、七月一日現地ヨリ大々打合セノ為メ上京セル労資代表ハ二日静岡縣特高課長ノ斡旋ノ下ニ會見ノ豫定ナリシトコロ突然右予定ヲ變更シ非公式ニ七月二日ヨリ同五日迄數回ニ亘リ會見交渉ヲ進メタルニ双方ニトリ最モ難点タル組合問題

協調會調査部 資料 12.7.14 受付 第1526号